

NY マーケットレポート (2015年6月10日)

NY 市場では、東京タイムでの黒田日銀総裁の円安牽制発言が引き続き意識され、ドル円・クロス円はやや上値の重い動きも見られた。ただ、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、全般的に方向感に欠ける動きが終盤まで続いた。ただ、ドイツがギリシャ支援問題に関して柔軟対応を検討との報道などもあり、思惑が交錯したことから、ユーロは序盤やや乱高下する場面もあったが、その後はレンジ内の動きが続いた。また、米国市場の引け後に発表されたニュージーランドの政策金利発表では、0.25%の利下げが決定されたことを受けて、NZドルは主要通貨に対して大きく下落となり、対円で2月4日以来、対ドルでは2010年9月以来の安値を付ける動きとなった。

2015/6/10 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	122.72	124.63	122.46
EUR/JPY	139.40	140.67	138.53
GBP/JPY	189.60	191.63	188.99
AUD/JPY	95.40	95.74	94.52
EUR/USD	1.1361	1.1374	1.1271

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.35	122.62
EUR/JPY	139.77	138.64
GBP/JPY	190.72	189.21
AUD/JPY	95.64	95.13
EUR/USD	1.1387	1.1261

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20046.36	-49.94
ハンセン指数	26687.64	-301.88
上海総合	5106.04	-7.50
韓国総合指数	2051.32	-12.71
豪ASX200	5478.63	+7.32
インドSENSEX指数	26840.50	+359.25
シンガポールST指数	3325.77	+30.64

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6830.27	+76.47
仏CAC40	4934.91	+84.69
独DAX	11265.39	+264.10
ST欧州600	390.78	+6.91
西IBX35指数	11097.50	+159.40
伊FTSE MIB指数	23091.49	+564.03
南ア 全株指数	51958.27	+878.01

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	122.66	123.01	122.55
EUR/JPY	138.95	139.27	138.43
GBP/JPY	190.48	190.92	190.17
AUD/JPY	95.23	95.35	95.01
NZD/JPY	88.31	88.53	88.19
EUR/USD	1.1329	1.1351	1.1273
AUD/USD	0.7764	0.7772	0.7736

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18000.40	+236.36
S&P500	2105.20	+25.05
NASDAQ	5076.69	+62.83
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	14889.04	+71.33
ブラ ボルサ指数	44578.28	+59.07
メキ ボベスバ指数	53876.45	+1060.45

6/11 経済指標スケジュール	
08:01	【英】5月RICS住宅価格
08:50	【日】2Q景況判断BSI
10:00	【豪】6月消費者インフレ期待
10:30	【豪】5月失業率・5月雇用者数
10:30	【豪】5月労働参加率
14:30	【仏】1Q非農業部門雇用者
14:30	【中】5月小売売上高
14:30	【中】5月固定資産投資
14:30	【中】5月鉱工業生産
15:45	【仏】5月消費者物価指数
16:00	【トルコ】4月経常収支
16:30	【スウェーデン】5月消費者物価指数
20:00	【南ア】4月製造業生産
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
21:30	【米】5月小売売上高
21:30	【米】5月輸入物価指数
21:30	【カナダ】4月新築住宅価格指数
21:30	【カナダ】1Q設備稼働率
22:00	【メキシコ】4月鉱工業生産
23:00	【米】4月企業在庫

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1186.60	+9.00
NY 原油	61.43	+1.29
CMEコーン	357.25	-7.75
CBOT 大豆	949.50	-2.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.73%	0.71%
3年債	1.15%	1.10%
5年債	1.79%	1.75%
7年債	2.21%	2.17%
10年債	2.49%	2.43%
30年債	3.21%	3.16%

6/11 主要会場・講演・その他予定	
・米30年債入札	

(出所: SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 122.97 ユーロ/円 138.76 ユーロ/ドル 1.1285

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6776.36	+22.56	ダウ 先物ミニ	17819	+52
仏 CAC40	4885.29	+35.07	S&P 500 ミニ	2087.25	+7.25
独 DAX	11123.13	+121.84	NASDAQ 100 ミニ	4446.25	+14.75

(出所: SBILM)

21:45

自民特命委最終報告案

- ・「財政健全化計画、18年度の歳出額目標設定すべき」
- ・「16年度予算から手を緩めることなく歳出改革を行うこと不可欠」
- ・「不確実な増収や歳出抑制先送り議論は政府・与党の責任放棄」
- ・「政府は不確実な増収の議論に終始すべきでない」
- ・「提言が「骨太の方針」に具体的・明確に盛り込まれること、当然の前提」

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17836.28	+72.24
ナスダック	5024.60	+40.73

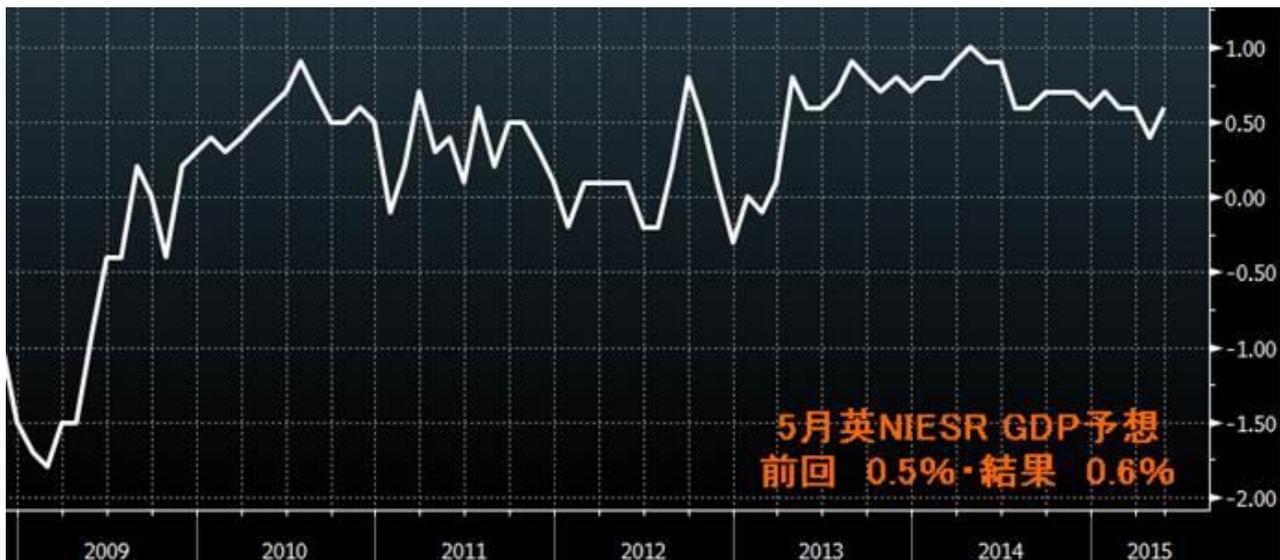
(出所: SBILM)

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月英 NIESR GDP 予想 0.6% (前回 0.5%)

前回発表の 0.4% から 0.5% に修正



(出所：ブルームバーグ)

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・681万バレル減少  
 ガソリン在庫・・・294万バレル減少  
 留出油在庫・・・86.5万バレル増加

23 : 40

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、ダウ平均が前日まで4営業日連続で下落したことで、値頃感の出た銘柄を買う動きが強まり、主要株価は序盤から堅調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比176ドル高まで上昇する動きとなった。

23 : 58

ECBは、ギリシャの銀行向けELA上限を830億ユーロに拡大～当局者

《ポイント》

OPEC（石油輸出国機構）が発表した6月の月報によると、加盟12カ国の5月の産油量は、日量で前月比2万3800バレル増の3097万5000バレルに増加した。イラクやアンゴラの生産が伸び、OPECの目標（3000万バレル）を上回った。

サウジアラビアは、-4300バレルの1010万7000バレルと微減だったが、引き続き1010万バレルを越す過去最高水準の生産量を維持した。イラクは、前月比+10万4800バレルの380万バレル、アンゴラが+8万3600バレルの172万5000バレル、クウェートは-7万7400バレルの268万5000バレル、リビアは-4万6700バレルの44万1000バレル。

一方、非OPEC諸国の2015年の供給見通しは、前年比+68万バレルの5716万バレルで、前月に出した見通しと変わらなかった。また、2015年の世界需要見通しは+118万バレルの9250万バレルで、前月の見通しを据え置いた。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6830.27	+76.47
仏 CAC40	4934.91	+84.69
独 DAX	11265.39	+264.10
ストック欧州 600 指数	390.78	+6.91
ユーロファースト 300 指数	1548.82	+26.53
スペイン IBEX35 指数	11097.50	+159.40
イタリア FTSE MIB 指数	23091.49	+564.03
南ア アフリカ全株指数	51958.27	+878.01

(出所: SBILM)

#### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、前日まで大きく値下がりした反動で、割安感が出た銘柄を中心に買い戻しが膨らみ、主要株価は大幅反発となった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 18015.71 (+251.67)、S&P500 2105.23 (+25.08) ナスダック 5077.70 (+63.83)

#### 《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、欧州債券市場でドイツなどの国債が下落したことを警戒した売りが先行した。また、米10年物国債入札を前にポジション調整の売りが出たことも圧迫要因となった

午前の利回りは、30年債が3.21%（前日3.17%）、10年債が2.48%（1.44%）、7年債が2.21%（2.18%）、5年債が1.78%（1.76%）、3年債が1.15%（1.11%）、2年債が0.73%（0.72%）。

《欧州のポイント》

- ①トルコ統計庁が発表した第1・四半期のGDPは、前年同期比+2.3%となり、市場予想の+1.6%を上回った。前期比では+1.3%。2014年のGDPは+2.9%と、当初発表と同じだった。
- ②ECB理事会メンバーのリーカネン・フィンランド中銀総裁は、ECBの量的緩和(QE)について、必要な場合には2016年9月以降も継続するとの方針を示した。総裁は「QEは予定通り16年9月末まで行う。さらに、物価安定を持続的に達成する上で必要であれば、それ以降も続ける」と述べた。
- ③ECB(欧州中央銀行)は、期間7日のドル資金入札で、1行に対し1億1300万ドルを供給した。
- ④アイスランド中央銀行は、主要政策金利である7日物貸出金利を5.75%へ0.50%引き上げ、7日物預金金利も0.50%引き上げ、5.0%とした。そして、8月にも追加利上げが必要になる可能性が高いと表明した。中銀は、労組の組合員の実質賃金が金融危機以来ほとんど上昇しておらず、労組からは2桁の賃上げ圧力がかかっているため、物価上昇につながる可能性があるとの懸念を表明。短期的な物価安定を確実にするため、8月にも相当の追加利上げが必要であることは明らかだと考える」と表明した。

2:00

《米財務省10年債入札》

最高落札利回り・・・2.461% (前回 2.237%)  
最低落札利回り・・・2.396% (前回 2.190%)  
最高利回り落札比率・・・59.86% (前回 96.52%)  
応札倍率・・・2.74倍 (前回 2.72倍)

《海外の話題》

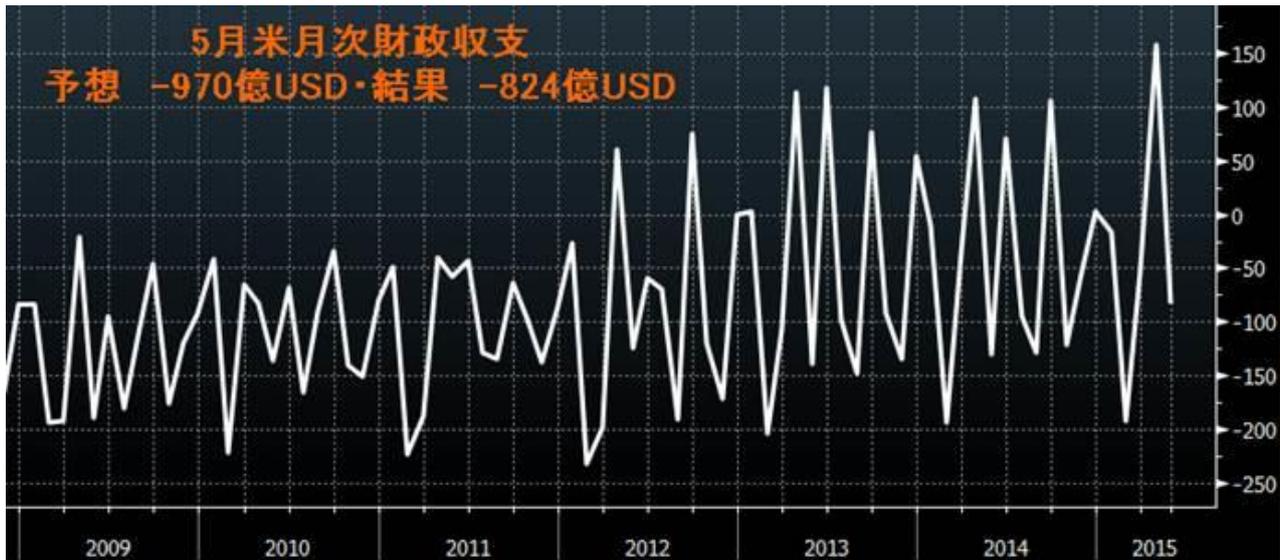
東部南部アフリカ共同市場と東アフリカ共同体、南部アフリカ開発共同体の3地域機構に加盟する26カ国は、エジプトでの首脳級会合で、共通の自由貿易圏を創設することで合意した。3機構はそれぞれ地域経済統合に取り組んできたが、より広域の貿易圏を目指すことで経済発展を加速させる狙いがある。貿易障壁の撤廃時期は今後の交渉で議論する。

アフリカは「地上最後の巨大市場」とされ、今回の合意はアフリカ全体の経済統合に向けた大きな一歩となりそう。ただ、各国の経済発展の度合いにはばらつきがあり、関税撤廃に踏み切る上での課題も多く、交渉は難航も予想される。

3:00

《経済指標の結果》

5月米月次財政収支 -824億USD (予想 -970億USD・前回 -1300億USD)



3 : 45

NY金は、中心限月が前日比9.00ドル高の1オンス=1186.60ドルで取引を終了した。

4 : 15

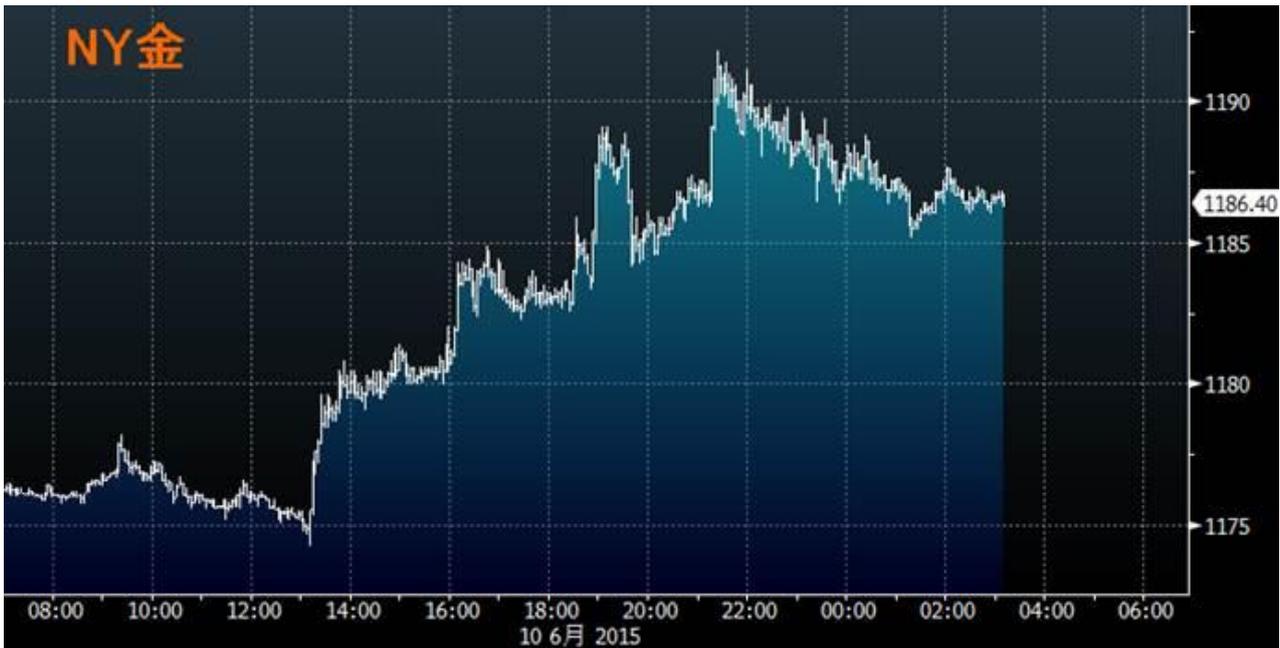
NY原油は、中心限月が前日比1.29ドル高の1バレル=61.43ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1186.60	+9.00
NY 原油	61.43	+1.29

(出所：SBILM)

◀ NY金市場 ▶

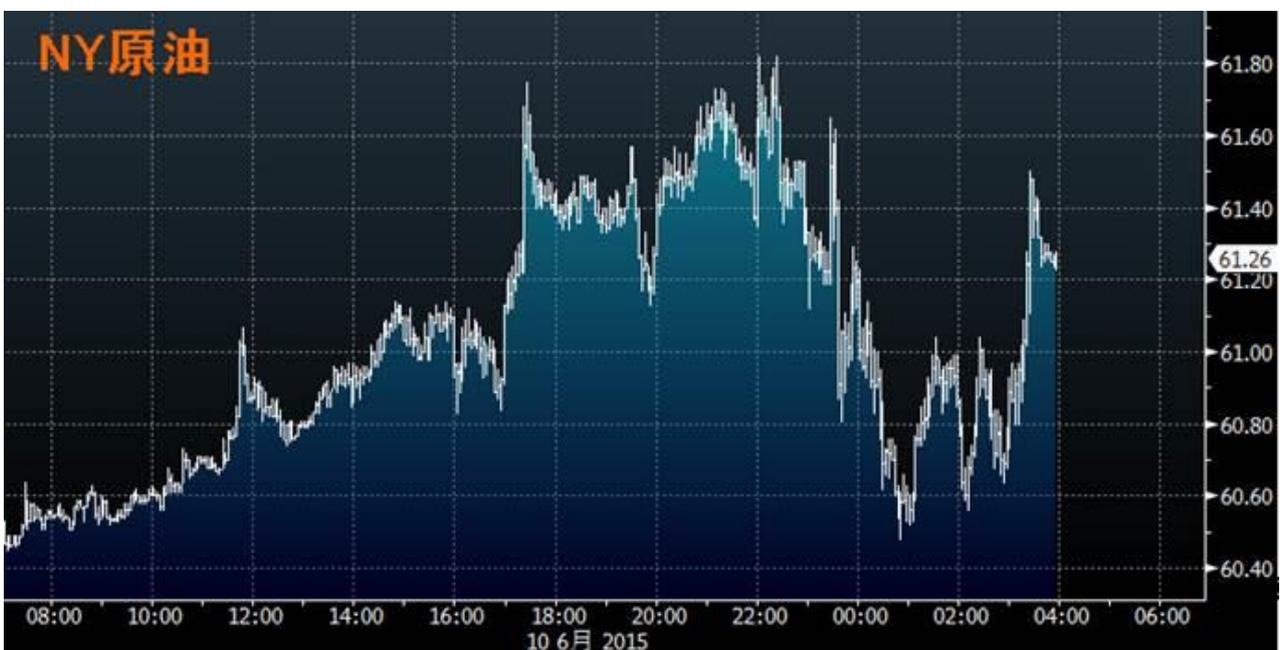
NY金は、ドルが円やユーロに対して下落したのにつれて、ドルの代替資産とされる金の買いが広優勢となった。また、ギリシャ金融支援の先行き不透明感から比較的安全な資産として需要が高まっていることも押し上げ材料となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油統計で原油在庫が市場予想を上回って大幅に減少したことから需給引き締めへの期待が広がり、買いが優勢となった。ドルが主要通貨に対して下落し、ドル建て原油の割安感が出たことも支援材料となった。終値ベースでは、昨年12月上旬以来、約半年ぶりの高値水準となった。

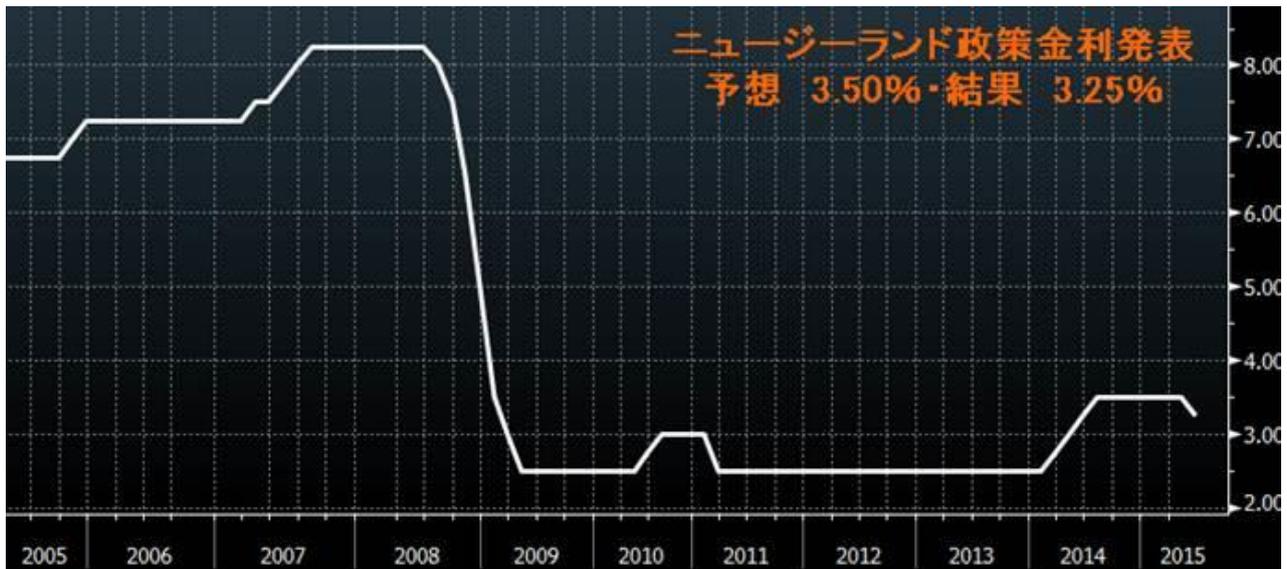


(出所：ブルームバーグ)

6:00

《 経済指標の結果 》

ニュージーランド政策金利発表 3.25% (予想 3.50%・前回 3.50%)

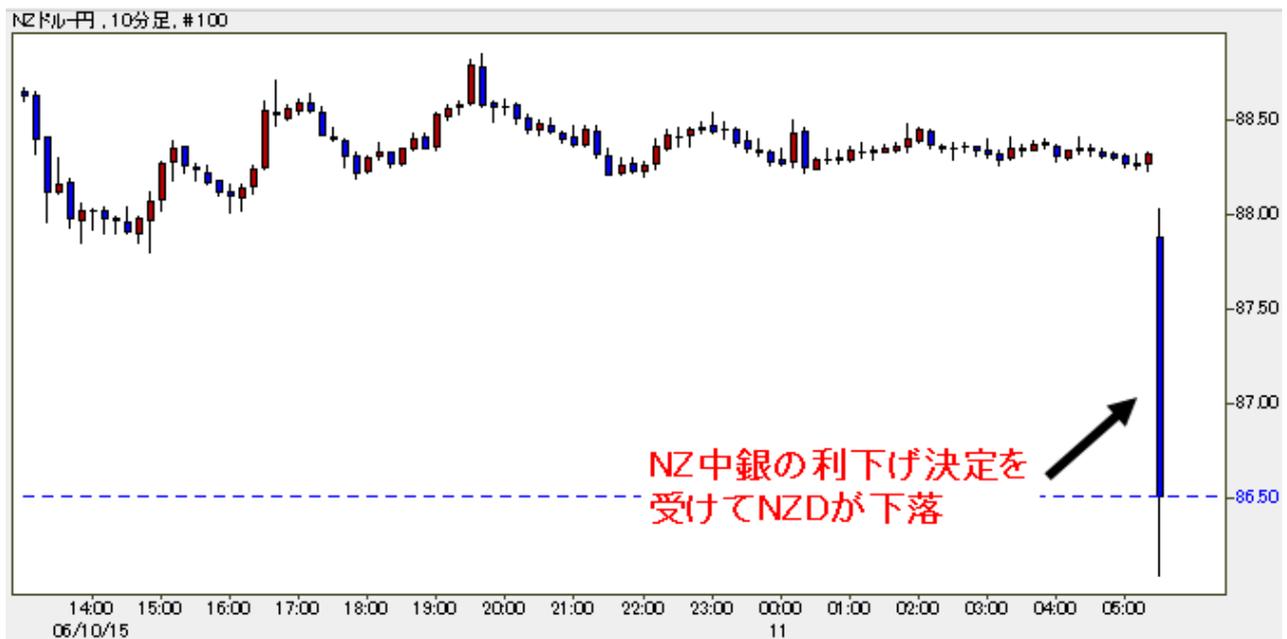


(出所：ブルームバーグ)

6 : 05

NZ 中銀声明

- ・「追加利下げが必要な可能性」
- ・「NZ ドルは引き続き過大評価」
- ・「追加利下げは今後のデータ次第」
- ・「労働力の伸びがキャパシティー拡大、物価抑制」
- ・「NZ ドルの大幅な一段の下落調整が正当化される」



主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18000.40	+236.36	18045.14	17765.38
S&P500 種	2105.20	+25.05	2108.50	2081.12
ナスダック	5076.69	+62.83	5086.66	5024.17

(出所: SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、ダウ平均が前日まで4営業日連続で下落したことで、値頃感の出た銘柄を買う動きが強まり、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。ただ、米国の主要な経済指標の発表もなく、新規材料に乏しく、中盤以降は小動きの展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比281ドル高まで上昇する動きとなった。ただ、その後は終盤まで高値圏でのみみ合いの展開が続いた。



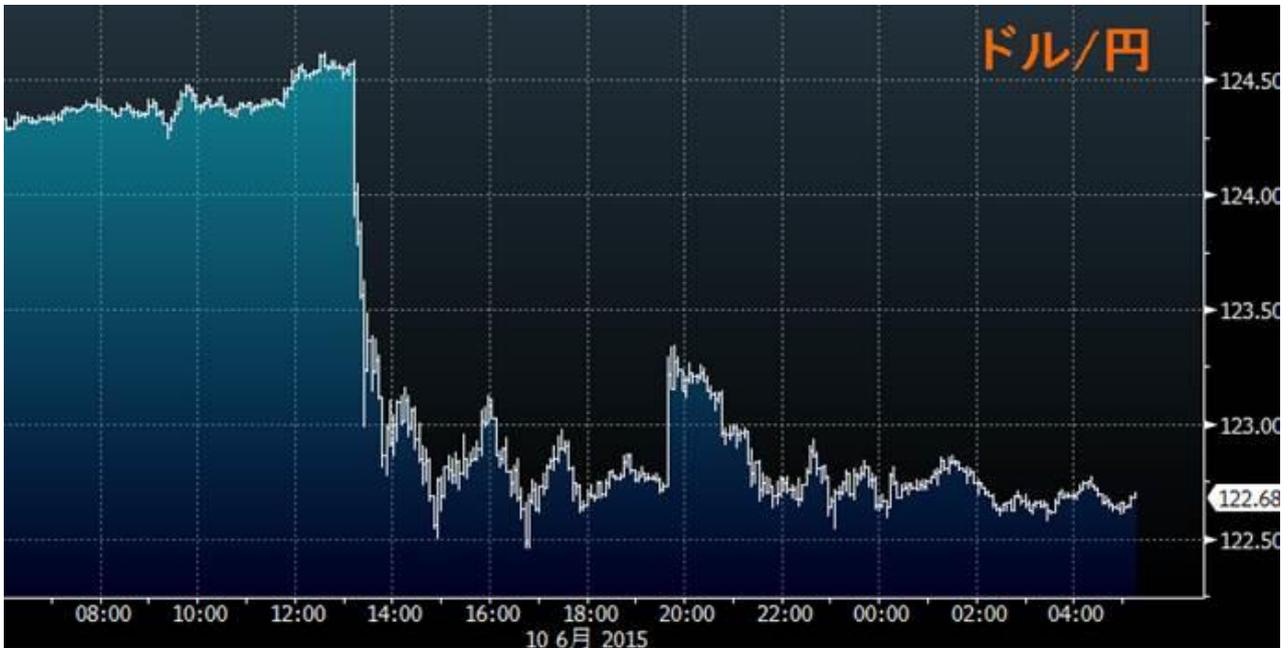
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.66	123.01	122.55
EUR/JPY	138.95	139.27	138.43
GBP/JPY	190.48	190.92	190.17
AUD/JPY	95.23	95.35	95.01
NZD/JPY	88.31	88.53	88.19
EUR/USD	1.1329	1.1351	1.1273
AUD/USD	0.7764	0.7772	0.7736

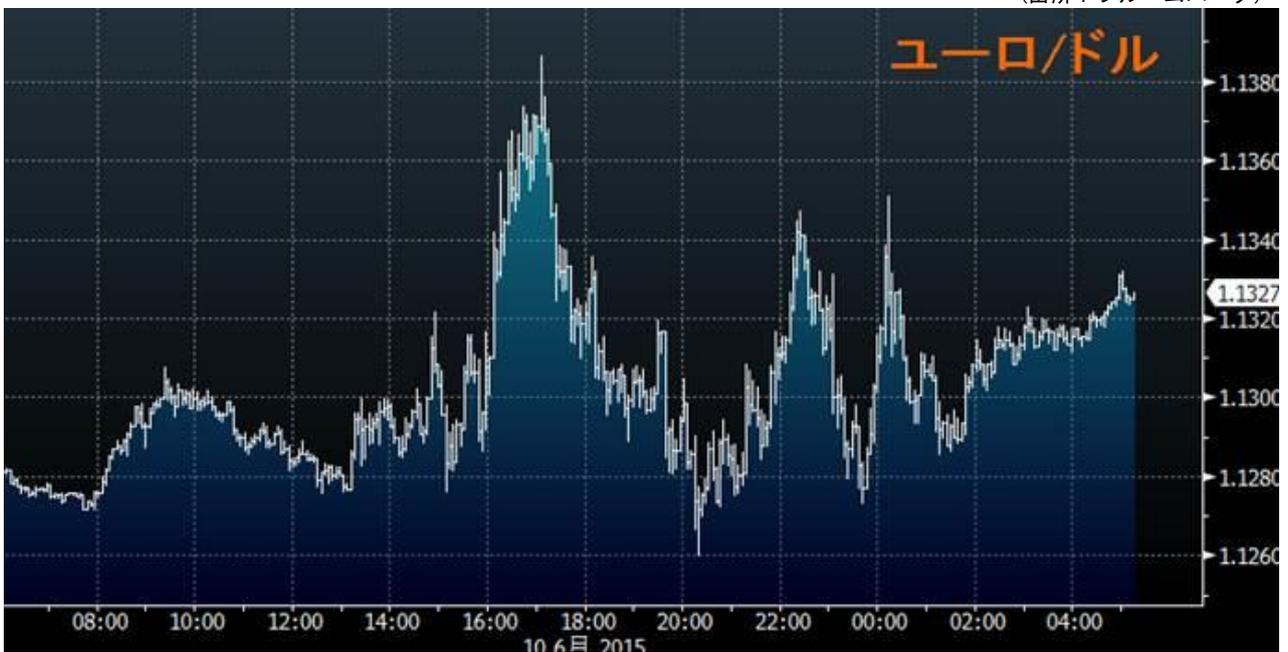
(出所: SBILM)

## 《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表もなく、新規材料に乏しい中、主要通貨は方向性に欠ける動きが続いた。ただ、ユーロは、ギリシャ支援問題に対する思惑が交錯したことから、やや乱高下する場面もあったが、レンジ内の動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。